

忍川遊歩道と秩父鉄道行田駅旅マップ

【編集・発行】行田ナチュラリストネットワーク・NPOふるさと創生クラブ・(公社)行田青年会議所・行田環境市民フォーラム・行田さくらロータリークラブ
星川の自然とキタミソウを守る会

【お問い合わせ】事務局/橋本(魚農) 090-4022-6566



カントウヨメナ(忍川)

キタミソウ自生地(星川)

星川の熊谷市下川上から行田市白川戸までの間で見られるが毎年安定的にみられるのが馬見塚自生地。11月～1月、3月～4月水位が上がるまで観察できます。自生地のすぐそばに近代土木遺産として指定されています馬見塚橋があります。

宝積寺

百八煩惱の鐘があります。一つ一つ心静かに鐘をつき祈ることができます。忍領観音靈場三十三ヶ所・番外に記載。「忍城下七福神めぐり」恵比寿神。



百八煩惱の鐘



ハグロトンボ(忍川)

天洲寺

国指定重要文化財木造聖徳太子孝養立像があります。孝養立像としては最古に属します。毎年2月22日聖徳太子例大祭に御開帳。



太子堂



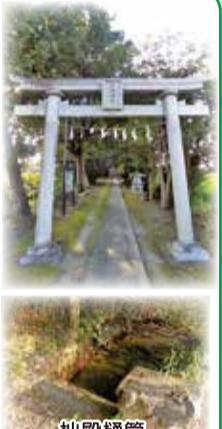
常慶院
忍城主成田氏14代顕泰の娘・都留姫ゆかりの寺。
成田氏の家紋「丸に三引」を探してみましょう。



馬見塚
中江袋
下池守
和田
星川
白川戸
小見
荒木
東福寺
天州寺
武州荒木駅
山門

菅谷八幡神社

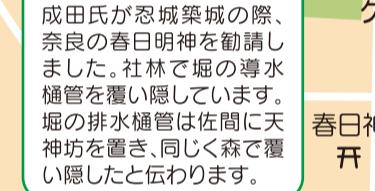
社殿(そまどの)の壇から分かれ上忍川沿いにあり、建久元年(1190年)忍三郎が石清水八幡宮に参詣し勧請したと伝わります。拝殿は鎮守の森の中に鎮座する。さらに奥に進むと森を抜けた所に社殿樋管があります。



社殿樋管

春日神社

成田氏が忍城築城の際、奈良の春日明神を勧請しました。社林で堀の導水樋管を覆い隠しています。堀の排水樋管は佐間に天神坊を置き、同じく森で覆い隠したと伝われています。



久伊豆神社

成田家により長久寺境内に建てられました。明治2年、神仏分離令により分離独立。明治42年町内26社を合祀。摂社赤飯稻荷神社は昭和30年権場より移しました。社内の藤は名所として知られています。



大長寺

かつての大仏は戦争で供出されてしましましたが、平成7年秋に新たな大仏が安置されました。歴史と祈りを感じる塩地蔵尊もユニークです。



古代蓮の里

かつての大仏は戦争で供出されてしましましたが、平成7年秋に新たな大仏が安置されました。歴史と祈りを感じる塩地蔵尊もユニークです。



行田八幡神社

忍城主成田氏16代長泰により佐間村田中から現在地に遷座され、城下総鎮守に定められました。正面が忍城に面し、西向き八幡とも呼ばれています。行田八幡神社から始まった花手水は地元商店街など行田市内各地に広がっています。



花手水

忍城主成田氏16代長泰により佐間村田中から現在地に遷座され、城下総鎮守に定められました。正面が忍城に面し、西向き八幡とも呼ばれています。行田八幡神社から始まった花手水は地元商店街など行田市内各地に広がっています。



日本遺産 足袋

約300年前頃から始まったと思われる行田の足袋製造は明治以降に近代産業化されました。軍需も取り組んでおり国内生産の最大72%のシェアを占めるほど飛躍的に発展しました。

手作り足袋の道具、製造販売の近代化遺産が様々な構成資産と共に2017年日本遺産「和装文化の足元を支える足袋藏のまち行田」として登録認定されました。2021年も二件追加認定され構成資産は46件。



新幹線

JR高崎線

JR北鷹巣駅方面

JR吹上駅方面

JR北鷹巣駅方面

JR北鷹巣駅方面